

白鳳丸研究航海報告

- * 航海番号 KH-21-2次研究航海
- * 航海名称 環境 DNA を用いた黒潮上流域におけるウナギ属魚類の水平鉛直分布構造 (Ocean-DNA プロジェクト) およびフィリピン海プレート地殻構造に関する研究
Study of horizontal and vertical distribution structure of Anguillid fishes in the upper Kuroshio region using environmental DNA (Ocean-DNA project) and study on the tectonic structure of the Philippine Sea Plate
- * 観測海域 南西諸島海域および南海トラフ海域
Nansei Islands and Nankai Trough waters
- * 航海期間 令和3年1月7日 (木) ~ 令和3年1月20日 (水)
- * 出港日時・場所 1月7日13時 東京港
- * 入港日時・場所 1月20日10時 那覇港
- * 寄港期間・場所 1月9日9時~13時 新宮港
- * 研究課題
 1. 南海トラフ巨大地震発生域における海底下3次元比抵抗構造の解明 (Leg1のみ)
 2. 環境 DNA を用いた黒潮上流域におけるウナギ属魚類の水平鉛直分布構造 (Ocean-DNA プロジェクト) (Leg2のみ)
- * 主席研究員 (氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)
木村伸吾・東京大学大気海洋研究所・教授・s-kimura@aori.u-tokyo.ac.jp
- * 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目
 1. 自己浮上式海底電位磁力計 (OBEM) の回収 (後藤忠徳、t.n.goto@sci.u-hyogo.ac.jp)、
「かいいい」KR20-13S 航海において2020年12月に設置した海底電位差磁力計 (OBEM) 4台の回収
 2. CTD、採水 (井上潤、jinoue@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)、南西諸島に沿った黒潮上流域を対象に、沖合にかけて測線を設けて20マイル毎に測点を設定し、水深500m までの CTD 観測、

採水観測

3. IKMT ネットによる水平曳（水深200 mまで）

* 乗船研究者氏名・所属・職名

木村 伸吾	東京大学新領域創成科学研究科/大気海洋研究所	教授
後藤 忠徳	兵庫県立大学 大学院生命理学研究科	教授
笠谷貴史	海洋研究開発機構	グループリーダー
井上 潤	東京大学大気海洋研究所	助教
萩原 聖士	東京大学大気海洋研究所	特任講師
脇谷 量子郎	東京大学大気海洋研究所	特任研究員
石垣 秀雄	東京大学大気海洋研究所	技術専門職員
戸田 亮二	東京大学大気海洋研究所	技術専門職員
Michael Miller	東京大学農学生命科学研究科	特任研究員
亀山 哲	国立環境研究所	主任研究員
瀬能 宏	神奈川県立生命の星・地球博物館	研究員
羽根 由里奈	東京大学新領域創成科学研究科/大気海洋研究所	大学院生
Sydney Marcks	東京大学新領域創成科学研究科/大気海洋研究所	大学院生
Neil Waters	東京大学新領域創成科学研究科/大気海洋研究所	大学院生
祝 倩怡	東京大学新領域創成科学研究科/大気海洋研究所	大学院生
日向 純平	東京大学新領域創成科学研究科/大気海洋研究所	大学院生
吉田 拓未	東京大学新領域創成科学研究科/大気海洋研究所	大学院生
川上 達也	北海道大学・水産科学研究院	特任研究員
張 啓帆	北海道大学・水産科学研究院	大学院生
市原 寛	名古屋大学・大学院環境学研究科	助教
小池 遥之	名古屋大学・全学技術センター	技術職員
林 央之	株式会社 マリン・ワーク・ジャパン(MWJ)	観測技術員

森岡 美樹	日本海洋事業株式会社	観測技術員
小松 亮介	株式会社 MOL マリン 海洋事業室	観測技術員

* 航跡・測点図

KH-21-2 航跡図

